

視覚障害者等へのサービスアンケート結果報告書

平成29年1月 青森県視覚障害者情報センター

○目的

視覚障害者等へのサービスの実施状況を把握し、今後のセンターの運営に生かす。

○対象

青森県立図書館ホームページ掲載の「県内市町村立図書館等施設案内」（平成28年12月1日現在）72施設。

○実施方法

12月1日付でアンケート用紙等を郵送し、同封の封筒で返送していただきました。なお、締切日（12月26日）を過ぎてから、未提出の施設には電話で協力をお願いしました。

○回答率

72施設に郵送し、1施設は無効（図書館が存在しないとの回答）とし、66施設から回答がありました。回答率は71施設中66施設で、93%（小数点第2位を四捨五入）でした。

○結果

別紙の「アンケート結果一覧表」をご覧ください。（小数点第2位を四捨五入）

○考察：回答は66施設からありました。

1 施設・設備について

- ・設置の有無しか問わなかったため、冊数や利用状況等については明らかではありません。
- ・「なし」との回答は、③点字版利用案内と⑤音声コード利用案内の2項目だけでした。そのうち、③点字版利用案内については2施設が「検討予定あり」と答えていました。
- ・「あり」と回答した中で、⑦大活字本については31施設（47%）と約半数の施設が設置していました。弱視の方だけではなく、お年寄りの方にとっても優しい配慮だと思われます。⑧点字図書と⑩拡大読書器については17施設（25.8%）と約4分の1の施設が設置していました。⑨録音図書については12施設（18.2%）、①点字ブロックについては11施設（16.7%）、⑥対面朗読室については7施設（10.6%）、⑫デジ再生機については6施設（9.1%）、⑪音声読書器については5施設（7.6%）、②触地図と④音声版利用案内と⑬音声パソコンについては3施設（4.5%）、⑭音声コード読み上げ機については2施設（3%）となっていました。
- ・⑫デジ再生機について1施設が「検討予定あり」と答えていました。今後、カタログをさらに揃えたり、研修を積んだりして、各種機器の相談に応じることができるように努めたいと思います。
- ・⑮その他では、「さわる絵本」を12施設（18.2%）が設置していました。ボランティアが「さわる絵本」を製作している施設もありました。

2 指定・加盟について

- ・①発受施設の指定については6施設（9.1%）が受けていました。「受けていない」と回答した中で、2施設が「検討予定あり」と答えていました。また、②サピエへの加盟については1施設（1.5%）だけとなっていました。「加盟していない」と回答した中で3施設が「検討予定あり」と答えていました。地域の視覚障害者等の方へのサービス向上のためにも、指定や加盟を進めていってほしいと思いますし、当センターでも啓発に努めていきたいと思います。

3 サービスについて

- ・①点字・録音図書の貸出については18施設（27.3%）と約4分の1の施設が行っていました。片方か両方かは問うてはませんが、多くの施設で行っていることがわかりました。
- ・②対面朗読については6施設（9.1%）が行っていました。具体的な内容は別紙をご覧ください。視覚障害者に限らず目の見えづらい方にも行っている施設がありました。
- ・③点字指導については4施設（6%）が行っていました。具体的な内容は別紙をご覧ください。図書館等でも視覚障害者等への点字指導が行われていることがわかりました。なお、当センターでは、「在宅視覚障害者点字指導事業」を展開しており、現在、対象者の地元の点訳奉仕員のご協力を得ながら、1名に対して点字指導を行っています。
- ・④相互貸借については8施設（12.1%）が行っていました。「行っていない」と回答した中で3施設が「検討予定あり」と答えていました。地域の視覚障害者等の方へのサービス向上のためにも、相互貸借を進めていってほしいと思いますし、当センターでも啓発に努めていきたいと思います。
- ・⑤その他では、各施設の取組や課題が記入されていました。具体的な内容は別紙をご覧ください。障害者サービスの充実がさらに望まれます。

4 その他：気づき

- ・具体的な内容は別紙をご覧ください。「利用案内を置きたい」という施設には送らせていただきました。

〇おわりに

- ・年末のお忙しい中、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
- ・アンケート用紙の作成に当たっては、青森県立図書館企画支援課鈴木課長様、東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会の各館長様、埼玉県立久喜図書館障害者サービス担当佐藤様、日本盲人会連合点字図書館大内館長様から貴重なご助言をいただきました。感謝申し上げます。
- ・拙いながらも何とか報告書にまとめることができました。数年後、同じアンケートを行うことで、今回との比較もできると思います。
- ・当センターの存在を少しでも知っていただく機会とはなったのではと考えております。
- ・お気づきの点がありましたらお知らせいただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

〇参考資料

- ・平成25年度実態調査「日本の点字図書館30」：日本盲人社会福祉施設協議会情報サービス部会実態調査プロジェクト
- ・「公共図書館における障害者サービスの実施状況の調査」：国立国会図書館
- ・「埼玉県公立図書館の障害者サービス実態調査2015」：埼玉県図書館協会障害者サービス専門委員会
- ・「図書館における視覚障害者等へのサービス充実のための調査研究報告書 公立図書館における視覚障害者等へのサービス充実のために～デイジーを中心に～」：大阪府立中央図書館 司書杉田正幸